

1 基本情報					
施設名又はグループ名		指定管理者名及び団体概要			
夢の島公園・夢の島熱帯植物館		(指定管理者名) アメニス夢の島グループ (団体の概要) 代表企業：株式会社日比谷アメニス(統括管理) ○株式会社グリーンバル(植栽管理他) ○株式会社日比谷花壇(マーケティング・イベント他) ○アズビル株式会社(設備保守・警備) ○日建総業株式会社(施設・清掃) ○株式会社エコルシステム(情報管理他)			
指定期間		計6社による連合体			
H 28 . 4 . 1～R5 . 3 . 31 (7年間)					
2 施設名		3 収支(単位:千円)		公園別支出額	
夢の島公園・夢の島熱帯植物館		項目		令和3年度	令和2年度
				金額	金額
		収入計		308,741	305,527
		内 指定管理料		308,741	305,527
		内 利用料金		0	0
支出計		308,741	305,527	夢の島公園 : 115,037,336 夢の島熱帯植物館 : 193,703,664	
収支差		0	0		
4 管理運営の概要					
公園では、東京2020大会が開催され、大会組織委員会と打合せを重ね、運営ルールに従い管理を行った。会期中も運営・警備担当と連携し、巡回強化や維持作業の要望に答えた。大会終了後は復旧工事となり、利用者案内や動線の確保、園内の安全走行など利用者の安全第一で施工するよう指導した。なお、大会後に開放となったアーチェリー場で体験イベントを開催。レガシー施設を活用して公園の新たな魅力を発信した。植物館では、感染症や大会による休館があったが、DXを活用したイベントや動画配信、さらにSNSを充実させ、コロナ禍で来館が困難な方にも楽しめる新たな施設利用を提供となった。また、他施設でのアウトリーチ活動は、新たな利用者層を得ることができた。大学との連携ではコロナ禍で困難となっている学生の発表の場となり、教育機関としても大いに役立った。					
5 管理状況(維持管理)					
夢の島公園	夏期に東京2020大会が開催。セキュリティなど様々な制限がある中、主要動線上や園内広範囲で樹木管理を行い開催に備えた。さらに、隣接する緑道でも被害が確認された「ナラ枯れ」の対策では、優先度をつけ決勝会場となるメイン園路沿いの樹木薬液樹幹注入作業を実施。防除対策により被害発生を防いだ。会期中は大会スケジュールを鑑みた作業の他、要望による支障枝剪定など大会組織委員会と連携を図り、大会も無事終了した。大会後は、点検を行い大会による舗装など不具合箇所を指摘。作業では、樹木診断結果をもとに剪定作業など実施。樹林地内は樹木医の資格を持つ技術者による高所ロープ作業で行った。施設管理では、大会復旧工事と調整を図り、不要公園灯の撤去や車止めの交換などを実施し、快適な施設利用に繋げている。				
夢の島熱帯植物館	昨年度は、温室上部まで生育したヤシを伐採したが、樹木点検および作業を継続。さらに景観が一時的に大きく変わる作業(強剪定や伐根等)は臨時休館中を利用した。なお、伐採したヤシは、前庭芝生地に展示した他、動画で作業風景を配信。管理の重要性を知って頂く機会を設けた。また、各企画展に合わせて植物鉢を入替え。「小笠原諸島展」では栽培温室の鉢を移動して解説文とともに展示するなど、保有する固有種を紹介した。トピックとして、閉館する渋谷区ふれあい植物センターから植物を譲渡。大型のリウケツジュは鉢に植付け、新たな見所を創出した。施設設備管理では、30年以上経過し老朽化が進んでいるが、計画的修繕を執行。温水の漏水など緊急性の高い修繕も発生したが、早急に処置し、大きな不具合は発生していない。				
6 利用者アンケート結果					
実施方法：調査員による対面調査により実施					
施設名	総合満足度	植栽管理	施設の清潔さ	安全・安心	職員の対応
夢の島公園	4.7	4.7	4.5	4.6	4.7
夢の島熱帯植物館	4.9	4.9	4.4	4.8	4.8
	(3.9)	(3.9)	(3.5)	(3.8)	(3.8)
7 入園者数の状況(単位:人)					
施設名	当該年度	分析			
夢の島公園	284,608	131,582	153,026	多くの大会関係者が公園で活動された。大会終了後は閉鎖区域が減少しアーチェリー場もオープンした。BBQ利用は再開となったが、感染症対策で休止となり、公園利用も自粛して頂くこととなった。	
夢の島熱帯植物館	35,277 (開館140日)	36,076 (開館180日)	△799	大会等による休館があり、大型イベントも自粛。団体利用を10月からとし学校利用も激減した。9月からは予約制を導入。混雑期には入館をご遠慮頂くこともあった。それでも休日を中心に幅広い層の方にご利用頂き、SNSの効果か若い方の利用も目立ち、日単位では増加となった。	
合計	319,885				

施設名 夢の島公園

指定管理者名 アメニス夢の島グループ

世界が注目した  
東京2020大会

- 東京2020大会が開催
  - ・大会組織委員会と運営調整や維持作業の連携
  - ・選手や関係者の安心で安全な利用の提供
  - ・開催後は、公園利用者の安全第一での復旧工事を指導

§開催前(ロックダウンに備えて)

- ★大会組織委員会整備対応や打合せ
- ★使用動線の樹木管理による自然災害への備え
- ★夏の大会を彩る花壇設置(大会組織委員会と協議し決定)



§アーチェリー競技開催

- ★オリンピック(7/23~7/31)パラリンピック(8/27~9/4)の競技が開催された
- ★入園制限期間(ロックダウン)7/7~9/6、無観客となり関係者以外の入園は不可
- ★巡回や清掃作業の他、大会組織委員会からの作業要望を対応
- ★選手の熱中症、選手移動バスの接触事故などはあったが、世界が注目した大会は無事終了した



§開催後(復旧作業や公園利用)

- ★決勝会場となった陸上競技場やセキュリティフェンスの撤去、大型車両通行による舗装の修繕  
定例会出席や現地立会の他、不具合個所の指摘や、埋設管損傷事故対応など
- ★レガシー施設として、アーチェリー場で、ミニアーチェリー体験会を開催
- ★大妻女子大学生との連携企画展開催(レガシーとして多目的利用の活アイデア)



## 安全・安心への取り組み

- 適切な維持管理作業や点検を実施
- 委託業者の安全教育や防災訓練を実施

### § 維持管理作業

- ★樹高低減作業(ユーカーリ)ゾーン管理や排水改善による自然災害への備え
- ★不具合個所や老朽化した施設の改善



樹木医によるユーカーリ樹高低減作業  
ロープワーク(樹林地内)



ナラ枯れ対策  
被害拡散防止処置作業



樹林地内 排水樹清掃



不要な公園灯の撤去

### § 安全教育&防災訓練

- ★コンソーシアム企業主催の草刈作業を伴う公共緑地メンテナンス安全講習会を開催
- ★アーチェリー場と連携した防災訓練や防災トイレ設置の実施



事故事例や飛び石防止草刈り機  
アタッチメントの紹介



飛散防止道具や安全使用の  
草刈り機の実演



避難訓練・消火訓練  
(アーチェリー場と連携)



防災トイレ設置訓練

### § 感染症対策や利用指導

- ★有事に備えた点検(ソーラー照明やMCA無線)
- ★BBQ利用は人数制限を行った運営
- ★感染注意喚起アナウンスやチラシを用いた安全指導を実施



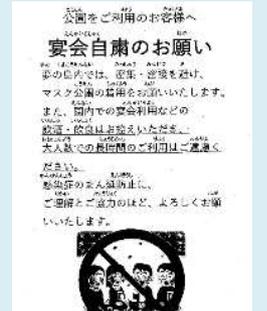
ソーラー照明灯点検  
(防災施設の点検)



コロナ禍でのBBQ利用(11~1月)  
利用卓は一つ飛ばし、人数は4名を上限



不法投棄や禁止事項の注意



利用自粛のチラシ配布  
(桜花期など)

## 地域連携・学校連携

### § 地域連携(新木場連絡会・コラボラ)

- ★新木場連絡会の開催や江東区企業社会貢献ネットワーク(こらぼら)への参加
- ★次年度に向け、連携した活動を提案(アート作品展示企画)



地域活性化に向けたイベント企画  
アート作品展示 各団体と打合せ



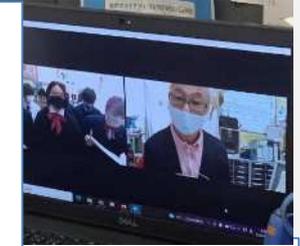
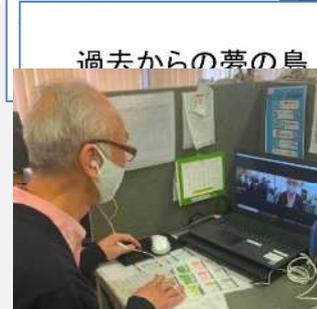
参加予定の芸術家との現地打合せ



新木場連絡会(25団体)  
江東区陸上競技場会議室に変更し11月より再開

### § 学校連携(オンライン授業)

- ★総合的な学習、課題解決学習  
~埋め立て地の課題~



コロナ禍において体験的な  
学びの場自粛に伴う対応

施設名 夢の島熱帯植物館

指定管理者名 アメニス夢の島グループ

安全・安心な  
施設利用に向けて

- 感染症拡大防止措置として  
4～6月初、1月中～3月中と臨時休館
- 感染症対策の他、快適な施設利用の改善を実施

§ 感染症対策

- ★感染症対策の継続実施
- ★オリジナルポップなどの利用案内
- ★9月より予約制を導入(3月滞留式管理方式に変更)



非接触型検温器設置  
(エントランス)



自動消毒液器設置  
(カフェ)



コロナ対策リーダー受講  
(事務・カフェ)



入館予約システムの導入



モニターを活用したガイダンス

§ 快適利用の改善

- ★子育て世代安心の提供
- ★バリアフリー(沈下による段差改善)



授乳室(mamamaro)設置



自動密閉式  
おむつボックス設置



発券機日除け設置  
(オーニング)



エントランス段差改善  
(ゴムチップ舗装)

§ 維持管理作業

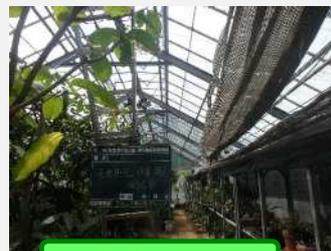
- ★適切な維持管理による植物育成
- ★老朽化した施設の改善や提案
- ★見所の創出



老朽化した配管の交換



大温室ロープワークによる  
高性ヤシの手入れ



栽培温室カーテン交換



見所の創出  
リュウケツジュ

§ 安全管理&防災訓練

- ★安全協会や安全パトロールの実施
- ★防災訓練(避難訓練・通報訓練)の実施



安全パトロール



安全協議会



養蜂家によるハチ講習



避難訓練

東京2020大会対応

§ 大会開催時休館

- ★大会運営への協力  
セキュリティ  
交通規制  
荷物の搬入搬出



掲示物によるアクセス路周知



植物館前フェンス設置状況



イベントホール反射対策対応

## コロナ禍(休館時含む)の運営 新しい取り組み

- オンラインによるイベントや動画配信
- SNSによる広報の拡大
- 他施設との連携(アウトリーチ)拡大
- 館の特性を活かした展示強化

### § DXの強化

- ★オンラインイベントの開催
- ★動画配信 ゆめねつチャンネル開始(24動画配信)
- ★TwitterやLINEリッチメニュー開始



Twitter開始



LINEリッチメニュー追加



YouTube配信  
ゆめねつチャンネル開始



オンライン夜間開館 撮影風景  
9月(東京2020大会時)



オンライン開館(ガイドツアー)  
2月(臨時休館時)

### § アウトリーチ(休館中)

- ★他施設でのイベント開催
- ★他施設でのオリジナル商品販売(売店商品 東京2020大会中)



豊島区イセザキパーク  
「夢の島熱帯植物館がやってきた」  
アレンジメント教室



神奈川県大船フラワーセンター  
「カカオとチョコレートについて学ぶ」  
チョコレート実演



休館中 他施設で受付(受取り)  
「めいぐるみのお泊り会」

### § 館の特性を活かした展示強化

- ★作業発生材の展示(ダイオウヤシ)
- ★台風倒木(ユーカリ)を再利用した彫刻展



樹と人の物語展



ダイオウヤシ展示



休館中 他施設で販売研修  
オリジナル商品販売

## 大学連携・教育普及

- 子供たちの学習の場、発表の場として
- 学生の活動の場として

### § 館の特性を活かした展示強化

- ★コロナ禍での発表の機会を創出
- ★安全・安心に学ぶ場を提供



子ども絵画コンクール



年間学習テーマ ミツバチ展



学芸員実習受け入れ  
(10・11・12月 鹿児島県の学生も参加)



慶應義塾大学アフリカ研究会  
企画展:あつまれ!熱帯探検隊!



植物館とアフリカをZOOMでつなぎ  
リモートでの講演会



日本ミツバチ 採蜜体験



オリジナル新商品(ハチミツ)